

ひじかた美代活動報告



本年西日本豪雨並びに北海道胆振東部地震において被災されました申し上げますとともに、一日も早い復興をご祈念申し上げます。

皆様のおかげをもちまして、無事議員生活4年目を迎えることが出来ました。感謝の意を表し、市政一般個人質問の内容をご報告させていただきます。

一般質問【要約と回答】

質問① 小児救急について、こども119番のようなくかりやすい24時間救急相談窓口や診察可能な病院の確保はできないのか？

回答① 早急な小児科医の増加は困難ですが、医療機関と連携協力し、小児急救医療体制を充実に努めます。あ

わせて、わかりやすい救急医療のPRも努めまいります。

質問② 保育園に預けた我が子が急に発熱した際、迎えと病児病後児保育所への送りを行つてくれる送迎サービスは出来ないか？

回答② 城山・サクラ・「モニジル」隣に開設してあります、子育て支援総合センター内に設置されたファミリーサポートセンターへ相談ください。

質問③ 女性活躍推進法に伴い策定された小山市の特定事業主行動計画、作成だけで書庫の中では意味があります。また、より実態の伴つものにするための指導はどうのよななものか？

回答③ 小山市ワーカーライフバランス推進事業者認定制度の推進、キャリアデザイン講座やトップセミナーを実施しております。

質問④ ペットが亡くなった際の手続きを市のHPで確認すると「可燃ごみとして収集所に出すか、中央センターリ直接持ち込んで下さい。」と記載されているが、心情に配慮した書き方は出来ないのか？また、ペットの火葬の取り扱いについてお尋ねしたい。

回答④ 飼い主の方の心情に配慮し、案内の文言を変更させていただきます。また、ペットの火葬は困難であるため、民間の事業者をご案内させていただいております。

質問⑤ 小山市の地域活性化には円滑な事業承継が欠かせないはずだが、どのような工夫をしているのか？

回答⑤ 事業承継に関するセミナーを年1回、個別相談会の開催、県内各支援機関との連携強化を進めております。

質問⑥ 地域社会福祉について公的なサービスと民間のサービスのはざまの受け皿として、地域住民の新たな支援に過大な期待を寄せていくよう思われるが、市の現状と課題、今後の方向性についてお尋ねしたい。

質問⑥ 市民から行政に対するクレーム・苦情の総合窓口を開設予定と回答いたしましたが、進捗状況はどうなっていますか？

回答⑥ 他の市先行事例を調査している段階です。

質問⑦ 災害時等の感染症対策として、有効であるトランク型自動ラップ式トイレの導入等、改善策についてお聞きたい。また、管理者的負担軽減にもつながるトランク型自動ラップ式トイレの導入も検討いたします。

質問⑧ 地域密着型サービスは、原則、利便性の高い住所を有する自治体内の施設しか利用できません。小山市が考える地域密着型サービスの問題点と課題についてお伺いします。

回答⑧ 平成29年度介護保険特別会計予算案において、処遇改善のための費用約1億円を保険給付費に上乗せした形で予算を編成し、事業者は適切に処遇改善費用に充当できることがあります。

質問⑨ 市は介護事業者の支援体制についてどのように考えているのか、お伺いいたします。

回答⑨ 問題点としては、自治体間で地域密着型サービスの整備に格差が生じている点と、事業運営面から見ますと、大規模施設に比べ、スケールメリットの恩恵が受けられないという点が上がります。

質問⑩ 地域密着型について定住自立圏連携を締結した野木町、下野市、結城市との関係において相互の受け入れを認めるべきと考えられるが、市への考え方をお尋ねします。

回答⑩ 基本的にはお住まいの市町にあらゆるサービスを利用する形になつておますが、やむを得ない事情がある場合は、利用者、担当ケアマネジャー、事業所、お住まいの市町と協議

質問⑪ 現在小山市では「ワウドファンディング」を活用した事業を行っているのか。また、現在行っている補助金事業に活用できないのか？

回答⑪ 投資を募ることに適した事業の選定が困難であり、導入には至つております。今後、どのような事業に導入できるかを検討し、選定してまいります。

質問⑫ マイナンバー制度を活用した情報連携の小山市の導入予定期と手続範囲と導入後の各種申請手続添付書類の簡素化について、またマイナボーナルによる電子申請についてお尋ねしたい。

回答⑫ 情報連携の導入時期については、平成29年秋開始予定です。手続き範囲は、福祉サービスや国民健康保険、介護保険手続などの社会保険や税に関することと、災害対策の分野です。

回答⑬ 各種申請手続の添付書類の簡素化については、マイナンバー法及び各関係法令に従い、添付書類の簡素化に努めてまいります。マイナボーナルを利用した電子申請についても、順次取り組んでいく予定です。

質問⑭ 非農業者が農地を相続する際の問題点の認識と、支援についてお尋ねしたい。

回答⑭ 今后も普及啓発に取り組み、地域福祉活動の役割を担う市社会福祉協議会と連携をしていきます。